

トイレキャビネット(ロングGタイプ YSC31K) 取付説明書

はじめに

このたびは、TOTOトイレキャビネットをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

取付の際は、この取付説明書を十分お読みいただいた上で、取付工事を行ってください。

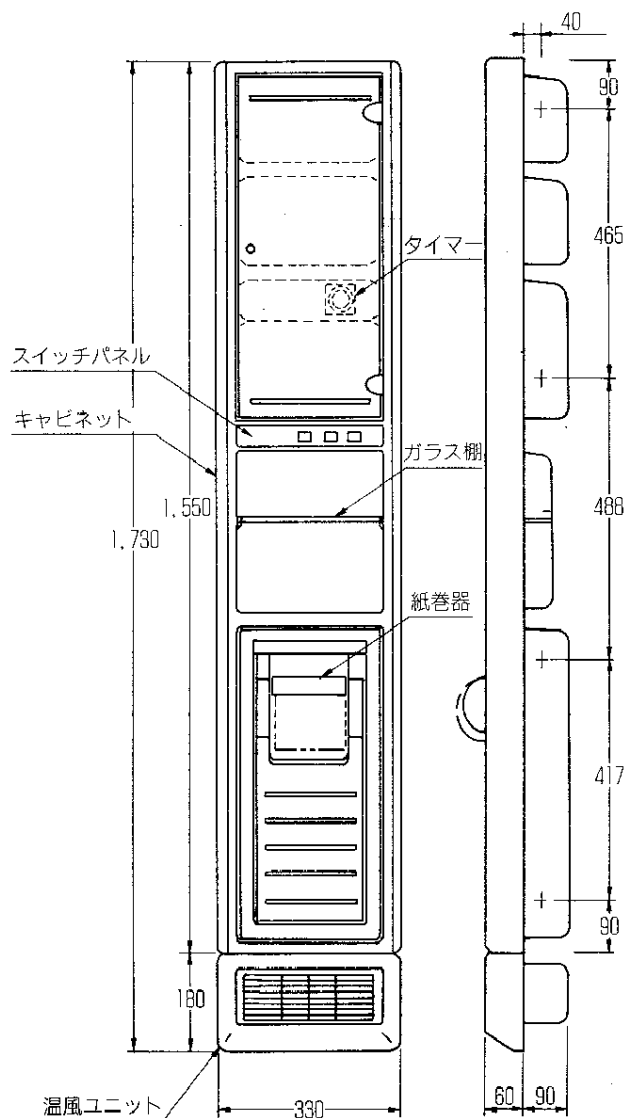
- 電源工事は必ず電気工事業者に依頼してください。
- 商品にはお客様用として、保証書・ご愛用のしおりが同梱されています。工事完了後は必ずお客様へお渡しく下さい。
- 保証書にはお買い上げ店名、または工事店名及びお取付け日を必ず記入してください。

名称及び製品寸法

ロングGタイプ

YSC31K (温風機・紙巻器付)

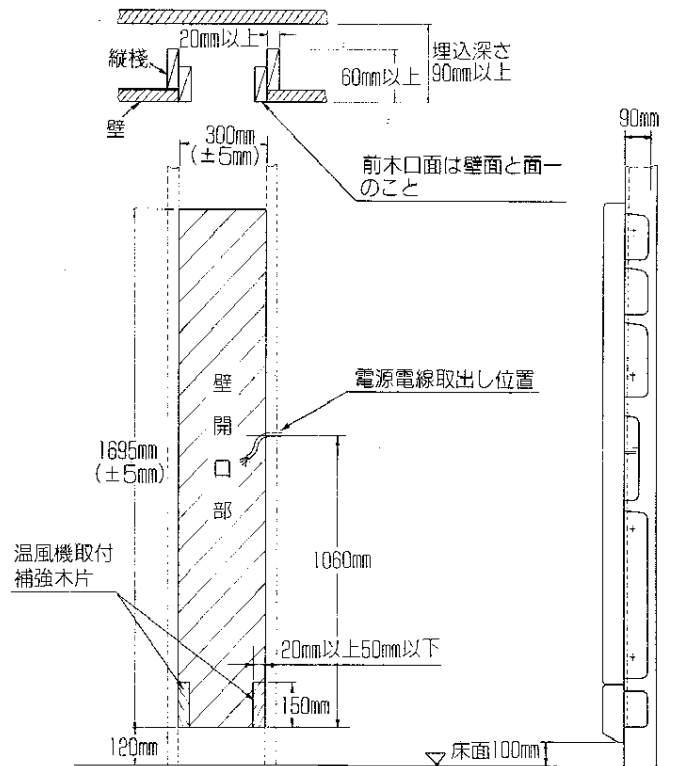
YSC31N (温風機付)



※図は紙巻器付の場合を示します。
紙巻器なしのタイプも同寸法です。

取付け前の準備

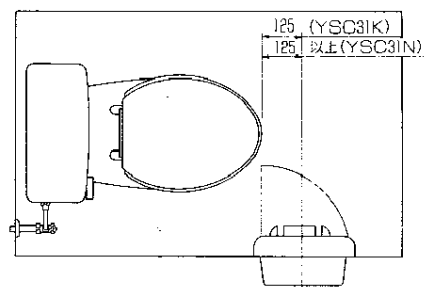
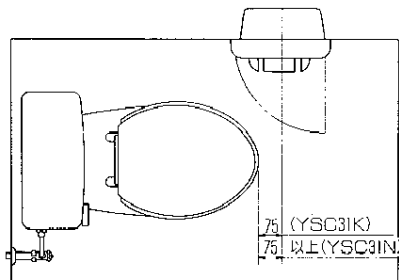
- 製品取付の壁開口は下図の寸法で設けてください。
壁埋め込み深さは90mm以上必要です。
- 製品取付の木ねじ固定用として、図のような縦桟が必要です。
壁仕上げ前にあらかじめ設けておいてください。
- 電源電線(アース線含む)は、図に示した所定の位置に取り出して
してください。
 - * 温風機は電気製品ですので直接水がかかったり、表面に結露を生じるような湿気の多い場所での使用は避けてください。特に浴室内では、使用しないでください。
 - * 温風ユニットは床から100mm程度上げて取付けてください。
 - * 電源は交流100V (50/60Hz) です。
 - * アースは必ず第3種接地工事 (100Ω以下) を行ってください。
 - * この製品は壁仕上げ (クロス、タイル仕上げ等) 後に取付ける後付けタイプです。



- キャビネットの取付位置は紙巻器の使い勝手及び扉の開閉を考慮して、下図を参考にしてください。

(左壁に設置の場合)

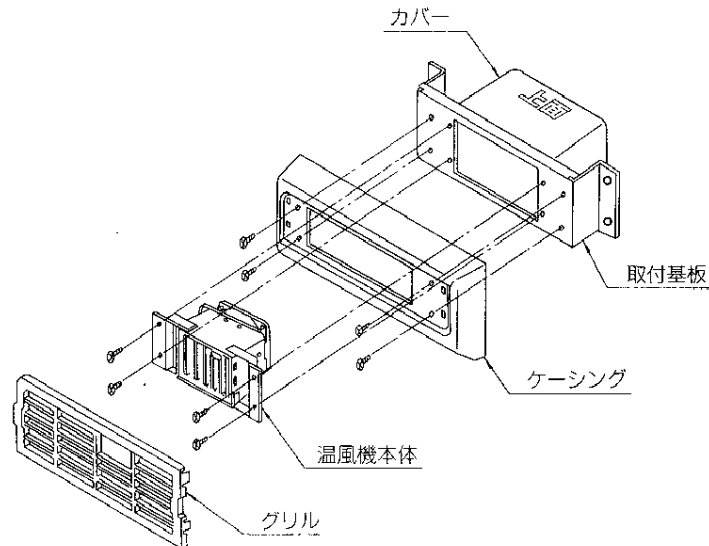
(右壁に設置の場合)



取付け要領

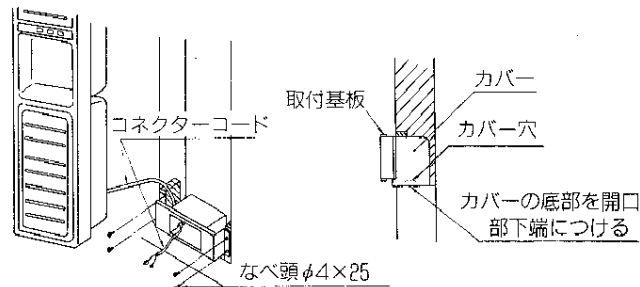
(1) 温風ユニットの取付け

- ① 温風ユニットを取付けるため、下図のようにユニットを分解してください。



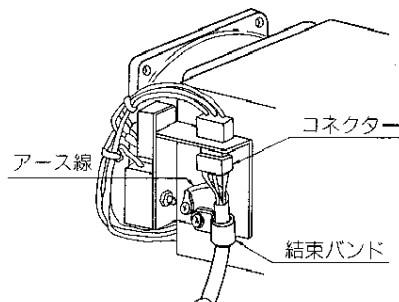
② 取付基板の取付け

キャビネットのコンネクターコードを温風ユニットのカバー穴から中に引込み、取付基板をカバーの「上面」マークを上にし、カバーの底部が開口部下端に接するようにして、付属の木ねじ(なべ頭φ4×25)で補強木片に取付けてください。



③ コネクター及びアース線の接続

コネクター及びアース線を温風機本体の所定の位置に接続し、結束バンドで固定してください。

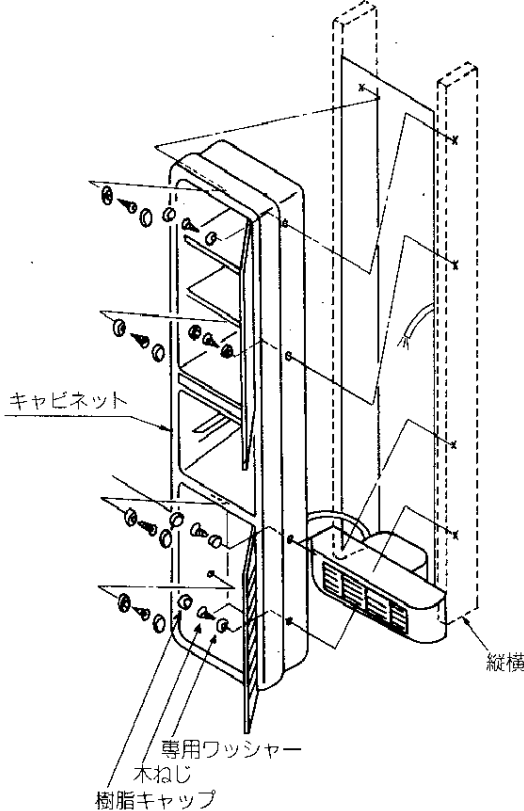


④ ケーシング、温風機本体、グリルの取付け

ケーシング、温風機本体、グリルを分解した時と逆の手順で取付けてください。

(2)キャビネットの取付け

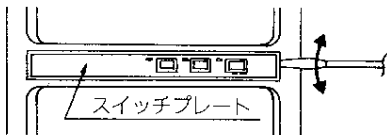
- ①開口部にキャビネットをはめ込んでください。この時、温風ユニットとキャビネットにすきまがないようにしてください。
- ②木ねじ8本(皿頭φ4×40)を付属の専用ワッシャーと共に締付けてください。
その際、あまり強く締め過ぎると本体が変形しますのでご注意ください。
- ③木ねじ頭部に付属の樹脂キャップをはめ込んでください。
- ④付属のガラス棚をセットしてください。



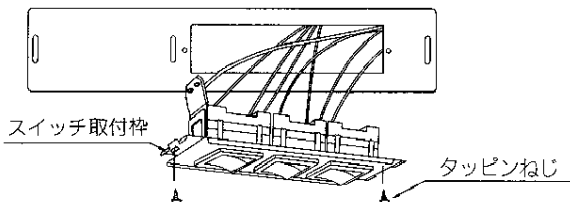
(3)電源工事 (結線)

電源工事は必ず電気工事業者に依頼してください。

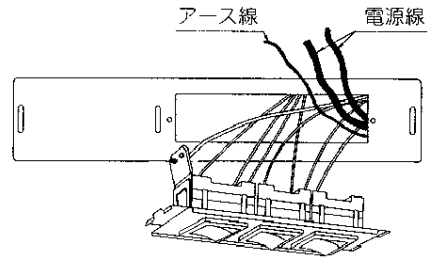
- ①スイッチプレートの取りはずし
上部キャビネットのスイッチプレートを(-)ドライバー等で取りはずしてください。



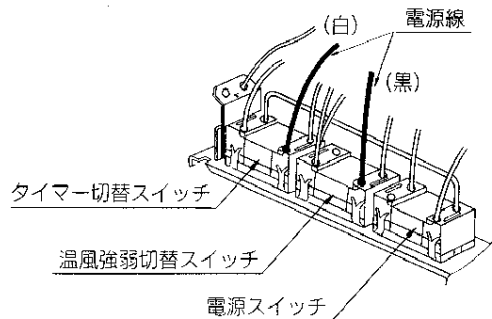
- ②スイッチ取付枠の取りはずし
図のようにスイッチ取付枠をタッピンねじをゆるめて取りはずし、手前に引き出してください。



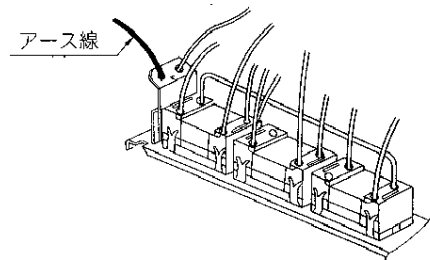
- ③電源電線の取出し
所定の位置に工事されている電源線をスイッチの開口部より取り出してください。



- ④電源電線の結線
電源線を約10mmむき、図のようにスイッチに差し込んでください。
(注)電線を差し込んだ後、抜けがないか引張り確認してください。



- ⑤アース線の接続
*アース線は必ず接続してください。
スイッチ取付枠のアース接続位置にアース線を接続してください。



- ⑥スイッチ取付枠をタッピンネジで固定し、スイッチプレートを元どおりキャビネットに取付けてください。

試運転

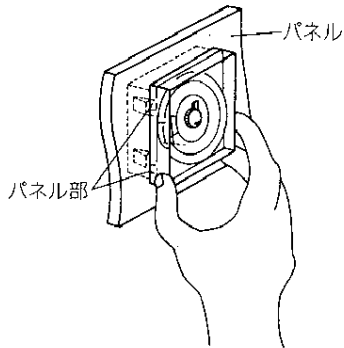
温風機のスイッチを次の手順で操作し、温風機が正常に運転することを確認してください。

(手動運転の場合)

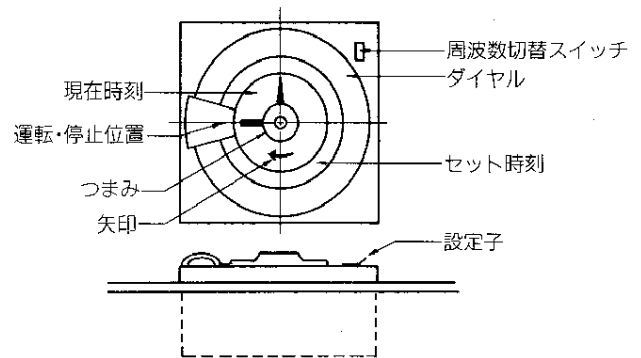
1. タイマーの切替スイッチを「切」にしてください。
2. 電源スイッチを「入」にすると、下方の温風吹出口より温風が吹き出します。
3. 温風の「強」・「弱」切替スイッチを操作し、「強」と「弱」で温風温度の変化があることを確認してください。ただし、「強」と「弱」では風速の変化はありませんのでご注意ください。
5. タイマーの設定子を数か所内側に倒し、赤(運転)の状態にしてください。
6. 中央の時計部つまみを矢印方向(右回転)に回し、赤(運転)状態になっている時刻に時計の針がきたときに温風機が作動し、停止状態の時刻になった時に温風機が停止することを確認してください。
7. 温風が吹出している時に電源スイッチを「切」にして、温風が吹出していないことを確認してください。

(タイマー運転の場合)

1. タイマーのカバーを図の要領ではずしてください。
*カバーの下端部を持ち、手前に引いてはずしてください。



2. 周波数切替スイッチをご使用になる地域の周波数に合わせて切替えてください。
(出荷時は50Hzにしてあります)
3. タイマーの切替スイッチを「入」にしてください。
4. 電源スイッチを「入」にしてください。



付属部品明細

木ねじ皿頭φ4×40	8本	樹脂キャップ	8個
専用ワッシャー	8個	ガラス棚	1枚
温風機取付木ねじφ4×25	4本	トイレブラシケース	1個